

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年7月1日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	中央制御室の操作卓コンソール用冷却ファンに異音を確認した。当該ファンを点検・修理。	
2	3号機	プロセス放射線モニタの下限/動作不能を示す警報の発生を確認した。当該モニタを点検・修理。	
3	5号機	大湊側洗濯設備において、乾燥機のファン用モータの電磁開閉器保護継電器に動作不良を確認した。当該継電器を点検・修理。	
4	5号機	タービン補機冷却水系ポンプ(A)吸込圧力計の指示が通常時より高いことを確認した。当該計器を点検・修理。	
5	7号機	タービン建屋天井クレーンの点検時、主巻き上げ装置電磁ブレーキナットの固着を確認した。当該部品を修理。	
6	その他	荒浜側補助ボイラーにおいて、脱酸素剤注入ポンプ(2B)の遮断器保護継電器に動作不良を確認した。当該継電器を点検・修理。	